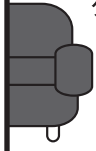


● 床暖房を安全にお使いいただくために、下記のことをお守りください。

床面に接する面積の大きいもの

タンス、ソファ、ベッド、食器棚等...



高さ5cm以上の脚付きものは
使用可能です。

ピアノ

熱によるひずみ、反りが発生する
恐れがあります。
また、調律が狂う可能性があります。

保温性の高いもの

布団、カーペット、座布団等...



長時間同じ場所に置くと、
変色・変形・焼損の恐れが
あります。

原因となるこもり熱

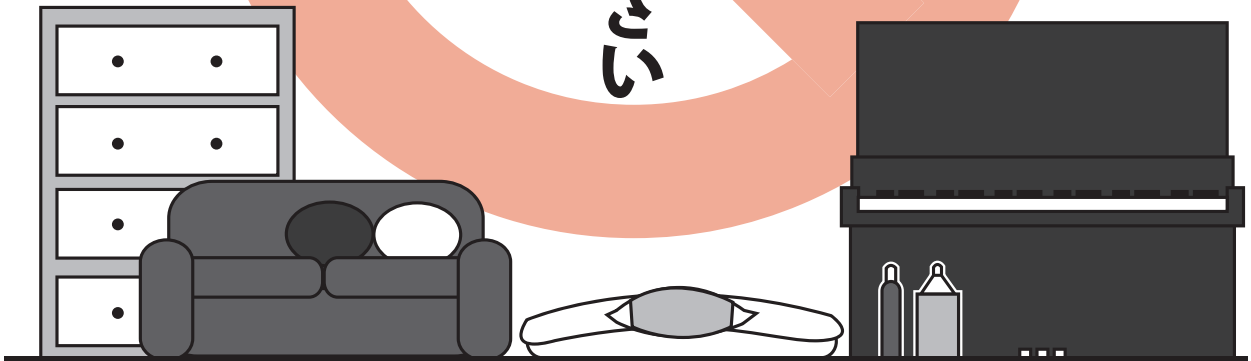
スプレー缶

熱でスプレー缶の中身が膨張し、爆発や
火災を招く恐れがあります。



破裂

置かないでください



ホットカーペットやコタツ等の暖房 機器との同時使用はしないでください

床材のひび割れや変色の恐れがあります

床にビス・釘を打たないでください

感電の恐れがあります

誤って打ってしまった場合、
ただちにプレーカーを切り、
施工店様にご連絡ください。



しないでください



床暖房を安全にお使いいただくために、下記のことにお気を付けてください。

床面に大量の液体がこぼれた場合は
すぐにふき取ってください



漏電・火災発生の恐れがあります

ふき取った後は、施工店様の
点検を受けてください。

床面での睡眠等の
長時間の接触はお避けください

低温やけどを起こす恐れがあります

特に乳幼児・ご高齢・ご病人・
お体の不自由な方、また肌の
弱い方はご注意ください。



床暖房を賢く使うコツ

床暖房には、室内の空気を対流させず、空気を汚さないという特徴があります。
ですが、冷え切った室内を床暖房の力だけで暖めるには、暖まるまでに時間と電気料金が余計にかかってしまうことが
あります。そこで、床暖房を賢く使うコツとして、エアコンとの併用をおすすめしております。

1



床暖房をお使いいただく際、まずは
エアコンで室内の空気を暖めます。

2



室内の温度が23~24°Cまで上がったら、
床暖房の電源をオンにします。

3



床が温まってきたらエアコンの電源を
オフにします。その後は床暖房のみで
快適にお過ごしいただけるかと思ます。

 **株式会社 アルシステム**

〈大阪本社〉
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-2-10 PMO EX 新大阪210号
HP: <https://www.irsystem.co.jp> E-mail: sales@irsystem.co.jp

お買い上げありがとうございます。アルシステムは床暖房お買い上げ1件ごとに10本のポリオクテンをJCVを通じ寄付しております。